

## 【別紙 1】 本調査概要

### 1) 調査概要

貯留地域	東新潟地域（東新潟油ガス田 <sup>(*)</sup> など、既存油ガス田およびその周辺を想定）
貯留量	約 150 万トン／年を目標
排出源	新潟東港エリアにある工場・発電所（MGC 新潟工場、東北電力東新潟火力発電所、北越コーポレーション新潟工場）を想定
輸送方式	パイプライン
事業の特徴	化学、紙、電力などを対象に、既存の油ガス田を活用し、脱炭素燃料や環境価値などの付加価値を創出する事業を推進

注) \* JAPEX および MGC による共同保有。

### 2) 参加 5 社の役割分担

JAPEX	東新潟地域における CO <sub>2</sub> 圧入・貯留地点の検討 CO <sub>2</sub> 輸送パイプライン、ならびに CO <sub>2</sub> 圧入・貯留に係る坑井・設備に係る検討
MGC	東新潟地域における CO <sub>2</sub> 圧入・貯留地点の検討 CO <sub>2</sub> 輸送パイプライン、ならびに CO <sub>2</sub> 圧入・貯留に係る坑井・設備に係る検討 自社工場における CO <sub>2</sub> 分離回収設備に係る検討
東北電力	自社火力発電所における CO <sub>2</sub> 分離回収設備に係る検討
北越コーポレーション	自社工場におけるバイオマス燃料由来 CO <sub>2</sub> 分離回収設備に係る検討
NRI	上記検討支援・アドバイザー業務

### 3) 本調査における役割分担イメージ

